

## しのばず自然観察会より 2021-11 2021.11.01

### 2021 年 11 月の活動 不忍池定点観察

集合：2021年11月14日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端 緑の小旗あり  
（野外ステージ西側、湯島天神下交差点寄り） 今回は雨天中止

変更の場合もあるので、しのばず自然観察会のホームページでも確認してください

持物：筆記用具、双眼鏡、雨具 飲み物、マスク、敷物（必要な方は昼食）

解散は午後1時頃ボート池畔または藤棚 寒暖差対策も！

前号の通信で、10月の活動日を間違えて14日と入力したまま発送してしまいました。  
17日が正しい活動日でした。お詫びします。



暑い暑いと言っているうちに、あっという間に肌寒さを感じるようになりました。季節の移りとともに、新型コロナ感染者数が減少してきました。ただ、減少の理由解明が今後の再感染拡大防止のために必要なのに、政府はいまだに公表しないまま、議論封じのためか衆議院議員選挙に突進しました。台東区発表のデータから作図すると（しのばず自然観

察会のホームページに図示）、週当たり感染者数はオリンピック開会ころより急増、感染率も会期中は高値継続、引き続くパラリンピック終了とともに下降しています。感染爆発に、オリンピックそのものと、会期前後も含めたお祭り騒ぎの影響が大きかったと読み取るのが自然でしょう。

### 12月の活動は、不忍池水鳥個体数調査です！

12月19日（日）9時30分～の予定（雨天実施）。なお、上野動物園入園が事前予約制のため、19日の予約が取れない場合、昨年と同様に直近の平日で入園予約が取れた日時に行きます。予約は1週間前なので、通信掲載には間に合いません（ホームページには掲載予定）。休園日明けの21日以降の平日に参加可能な方はあらかじめ連絡を。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2020年以前の会費未納の方もお忘れなく！退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*

## 10月の不忍池から



不忍池にも冬鳥の飛来が始まりました。10月17日の観察会は雨のため中止となりました。そこで10月20日に不忍池に行ってみました。蓮池や動物園池では蓮の葉が茂っていて見にくいのですが、ボート池ではボートが出ているにもかかわらず、オナガガモやオオバンが見られました。

オナガガモのオスは冬に完了する繁殖用模様への換羽が今は週当たり途中段階なので、メスとの区別がしにくくなっています。夏は雌雄とも雌型の茶色のうろこ模様です。写真の個体は胴体の模様はメスですが、首筋にオスのような白っぽい筋があるようにも見えます。

岸辺のセイタカアワダチソウの花がそろそろ終盤を迎え、マコモの穂もおおむね種子を散らし終わりました。まもなく冬の訪れです。

### 山口県宇部市在住の会員神田波さんからアサギマダラの情報

春の北上、秋の南下と1500km以上旅する蝶アサギマダラの第1陣が近所の竜王山に飛来したという9月28日の宇部日報の切り抜きを添えて、神田宅の庭のフジバカマに1頭飛来のお便りがありました。ご本人の了承のもと、ご紹介します。(小川千恵子)

今年はアサギマダラが来ないのかと思っていたら、10月13日に、1頭やってきてはねを休めじっとフジバカマにとまりつづけるアサギマダラを発見しました。1頭でも来てくれてうれしかったです。2～3日、たぶん同じチョウが日中、一日中フジバカマの近くにおいて、いなくなるのです。このチョウは不思議で、フジバカマにしか来ないです。

4～5年前は5頭くらいやってきて、その頃は余人を恐れないチョウなんだなと思ったけど、最近は人が近づくとヒラヒラ飛んで逃げるし、写真もうまくとれません。

台風や温暖化などの影響、それにフジバカマやヒヨドリバナを植えている所も県内で増えているので、チョウも分散しているのか数が減っているのか、よくわかりません。

このチョウを見ると秋の深まりを感じます。この日は天候のターニングポイントだったのか、冬眠前の長いへびも見ました。

温暖化や気候変動があっても生き物の一年のサイクルが変化しないのは、日長時間(昼の長さ)が生物に与える影響が大きいのかなと思います。

